



日監査第49号

令和7年(2025年)11月28日

日光市議会議長 齋藤文明 様

日光市監査委員 柴田 明

日光市監査委員 佐藤 裕子

日光市監査委員 荒川 礼子

(公印省略)

令和7年度定例監査の結果について (提出)

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、定例監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を下記のとおり提出します。

記

- 1 監査の対象 猪倉小学校・大沢小学校・大室小学校
- 2 監査の期間 令和7年10月22日～令和7年11月5日
- 3 監査の結果 別紙のとおり

## 令和7年度 定例 監査 結果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 3 監査の対象

猪倉小学校

### 4 監査の期間

令和7年10月22日～令和7年11月5日

### 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について、令和7年5月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は校長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。また、現金の保管状況の調査と施設等の状況を調査した。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

#### （2）指摘事項

指摘すべき事項はなかった。

### 8 意見及び要望

なし

## 令和7年度 定例 監査結果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 3 監査の対象

大沢小学校

### 4 監査の期間

令和7年10月22日～令和7年11月5日

### 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について、令和7年5月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は校長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。また、現金の保管状況の調査と施設等の状況を調査した。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

#### （2）指摘事項

指摘すべき事項はなかった。

### 8 意見及び要望

なし

## 令和7年度 定例 監査 結果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 3 監査の対象

大室小学校

### 4 監査の期間

令和7年10月22日～令和7年11月5日

### 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について、令和7年5月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は校長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。また、現金の保管状況の調査と施設等の状況を調査した。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められたが、一部の事務において、次の指摘事項が認められた。

#### （2）指摘事項

会計年度任用職員の休暇承認票の記入欄において、理由や承認期間等が印字されており、休暇取得日ごとに申請、承認の手続きがされておらず、まとめて決裁を受けたと思われるものがあった。

### 8 意見及び要望

なし



日監査第58号

令和7年(2025年)12月23日

日光市議会議長 齋藤文明 様

日光市監査委員 柴田 明

日光市監査委員 佐藤 裕子

日光市監査委員 荒川 礼子

(公印省略)

令和7年度定例監査の結果について(提出)

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、定例監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を下記のとおり提出します。

記

- 1 監査の対象 鬼怒川小学校・下原小学校・藤原中学校
- 2 監査の期間 令和7年11月14日～令和7年12月1日
- 3 監査の結果 別紙のとおり

## 令和7年度 定例 監査 結果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 3 監査の対象

鬼怒川小学校

### 4 監査の期間

令和7年11月14日～令和7年12月1日

### 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和7年度事務事業について、令和7年9月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は校長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。また、現金の保管状況の調査と施設等の状況を調査した。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

#### （2）指摘事項

指摘すべき事項はなかった。

### 8 意見及び要望

なし

## 令和7年度 定例 監査 結果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 3 監査の対象

下原小学校

### 4 監査の期間

令和7年11月14日～令和7年12月1日

### 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和7年度事務事業について、令和7年9月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は校長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。また、現金の保管状況の調査と施設等の状況を調査した。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められたが、一部の事務において、次の指摘事項が認められた。

#### （2）指摘事項

日光市立小中学校文書取扱規程において、「備えるものとする」と定めのある簿冊を備えていなかった。

### 8 意見及び要望

なし

# 令和7年度 定例 監査 結果

## 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

## 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

## 3 監査の対象

藤原中学校

## 4 監査の期間

令和7年11月14日～令和7年12月1日

## 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

## 6 監査の実施内容

（1）令和7年度事務事業について、令和7年9月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は校長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。また、現金の保管状況の調査と施設等の状況を調査した。

## 7 監査の結果

### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められたが、一部の事務において、次の指摘事項が認められた。

### （2）指摘事項

（ア）日光市立小中学校文書取扱規程において、「備えるものとする」と定めのある簿冊を備えていなかった。

（イ）会計年度任用職員の職務に専念する義務の免除について、条例の規定によらない理由により取得しているものがあつた。

## 8 意見及び要望

なし





日監査第62号

令和8年(2026年)1月28日

日光市議会議長 齋藤文明様

日光市監査委員 柴田明

日光市監査委員 佐藤裕子

日光市監査委員 荒川礼子

(公印省略)

令和7年度定例監査の結果について(提出)

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、定例監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を下記のとおり提出します。

#### 記

- 1 監査の対象 商工課・農政課・環境森林課・農業委員会事務局
- 2 監査の期間 令和7年12月11日～令和7年12月23日
- 3 監査の結果 別紙のとおり

## 令和7年度 定例 監 査 結 果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 3 監査の対象

商工課

### 4 監査の期間

令和7年12月11日～令和7年12月23日

### 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和7年度事務事業について、令和7年10月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は課長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められたが、一部の事務において、次の指摘事項が認められた。

#### （2）指摘事項

業務委託の入札において、契約額と落札額が異なるなど、書類上に誤りがあったにもかかわらず契約を締結しているものがあった。

### 8 意見及び要望

日光市中心市街地集客拠点施設の活用および新産業団地の造成は、中心市街地の活性化や産業振興、さらには移住・定住の促進にも大いに期待できる重要な施策であることから、地域住

民や関係者、各種団体等の意見を幅広く反映しながら、確かな成果につながるよう慎重に検討を進められたい。

## 令和7年度 定例 監査 結果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 3 監査の対象

農政課

### 4 監査の期間

令和7年12月11日～令和7年12月23日

### 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和7年度事務事業について、令和7年10月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は課長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められたが、一部の事務において、次の指摘事項が認められた。

#### （2）指摘事項

補助金交付事務の執行において、補助対象経費外である送料を含めた額で補助額を算定し支払われているものがあった。

### 8 意見及び要望

なし

## 令和7年度 定例 監査 結果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 3 監査の対象

環境森林課

### 4 監査の期間

令和7年12月11日～令和7年12月23日

### 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和7年度事務事業について、令和7年10月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は課長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

#### （2）指摘事項

指摘すべき事項はなかった。

### 8 意見及び要望

なし

## 令和7年度 定例 監査結果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づく定例監査

### 3 監査の対象

農業委員会事務局

### 4 監査の期間

令和7年12月11日～令和7年12月23日

### 5 監査の着眼点

事務の執行及び経営に係る事業の管理が、経済的、効率的かつ効果的に行われているかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和7年度事務事業について、令和7年10月末日現在で実施した。

（2）事前に提出を求めた資料及び関係帳簿を主体として照査し、当日は事務局長から総括説明を受けたあと、関係職員を交えて質疑応答及び説明を聴取した。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

提出された財務に関する関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていると認められた。

#### （2）指摘事項

指摘すべき事項はなかった。

### 8 意見及び要望

なし



日監査第57号

令和7年(2025年)12月23日

日光市議会議長 齋藤文明様

日光市監査委員 柴田 明

日光市監査委員 佐藤 裕子

日光市監査委員 荒川 礼子

(公印省略)

令和7年度財政援助団体等監査の結果について (提出)

地方自治法第199条第7項の規定に基づき財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を下記のとおり提出します。

#### 記

- 1 監査の対象 指定管理施設 霧降高原キスゲ平園地  
指定管理者 一般財団法人 自然公園財団  
所 管 課 日光観光課
- 2 監査の期間 令和7年11月12日～令和7年11月26日
- 3 監査の結果 別紙のとおり

## 令和7年度 財政援助団体等監査結果

### 1 監査の基準

この監査は、日光市監査基準（令和2年日光市監査委員訓令第1号）に準拠して実施した。

### 2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定による財政援助団体等（公の施設の指定管理者）監査

### 3 監査の対象

指定管理施設 霧降高原キスゲ平園地

指定管理者 一般財団法人 自然公園財団

所管課 日光観光課

### 4 監査の期間

令和7年11月12日～令和7年11月26日

### 5 監査の着眼点

指定管理に係る出納その他の事務が、指定管理者制度の目的に沿い適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として実施した。

### 6 監査の実施内容

（1）令和6年度事務事業について実施した。

（2）あらかじめ提出を求めた監査資料、関係帳簿及び証ひょう類等を主体として照査するとともに、指定管理者の関係職員及び所管課職員から事務事業の執行について説明を受け、質疑等を行った。また、現地調査を行った。

### 7 監査の結果

#### （1）総括

指定管理者から提出された関係帳簿、証拠書類はおおむね良好に記録整備されており、所管の事務は適正に執行されていたが、一部の事務において、次の指摘事項が認められた。

#### （2）指摘事項

〔指定管理者（一般財団法人 自然公園財団）〕

（ア）園地内に設置されているチップボックスの募金について、指定管理に係る業務で使用



している通帳とは別に管理されていた。

- (イ) 業務委託において、契約金額と請求金額に差異があったが、変更契約等の手続きがされていなかった。

[指定管理者・所管課共通]

- (ア) 指定管理業務仕様書で定めた指定業務の販売事業（物品）について、事業計画書等に自主事業として計上されているものが見受けられた。

- (イ) 自主事業を実施するにあたり、自主事業実施計画書が提出されていなかった。

## 8 意見及び要望

[指定管理者（一般財団法人 自然公園財団）]

- (1) 指定管理に係る収支決算等で、自動販売機に係る記載が不足するなど、一部不明瞭な部分が見受けられた。今後は、各収入や支出の状況がより明確にわかるよう、事業計画書の作成に取り組まれない。
- (2) 収納した売上等の現金について、入金頻度が少なく現金の安全管理が不十分であった。今後は、現金の安全管理を確保できるよう、より定期的に金融機関に預けるなどの仕組みを所管課とともに検討されたい。
- (3) キスゲ平園地内に設置されたチップボックスの募金について、指定管理者制度の会計とは別通帳で管理を行っていることから、事業報告書等に募金の額や用途についての記載がなかった。募金については仕様書に定めた業務であることから、仕様書の主旨に合わせて同じ会計になるよう早急に検討されたい。また、募金の管理体制や安全性の確保について所管課と改めて協議するとともに、募金に係る状況等を所管課に対して適宜報告するなど、現金管理の重要性を考慮した対応を検討されたい。

[所管課（日光観光課）]

- (1) 指定管理者が自主事業として取り組んでいる自動販売機の設置について、設置に係る手続きや料金に対し、所管課として理解が不足していた。今後は、例規や仕様書等を再度確認し、指定管理者とともに点検を行い、適正な業務の遂行に当たられたい。
- (2) 余剰金については、両方で協議の上、市への納付又は施設の整備・補修に充てるものとして年度協定で定めている。これまで多額の余剰金が発生していることから、取り扱いを明確に説明できるよう対応されたい。
- (3) 指定管理業務仕様書で定めた指定業務と自主事業について、事業計画書、事業報告書及び収支決算書等に相違があった。これは、所管課が仕様書を事前に確認したうえで、事業計画書を精査し適切に指導を行えば防げたものと考えられる。今後は、指定管理者制度に対する理解を深めるとともに、所管課としての役割を認識し、適正な業務の遂行に当たられたい。また、前例を踏襲するだけでなく、施設の目的や現状に沿った仕様書や協定書等の見直しを図られたい。